



## 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 2 日

上場会社名 新京成電鉄株式会社

上場取引所 東証一部

コード番号 9014

URL <http://www.shinkeisei.co.jp/>

代表者 代表取締役社長 片岡 遼一

問合せ先責任者 財務戦略部主計課長 塚越 啓彦

TEL : (047) 389 - 1124

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 1 四半期	5,020	4.2	928	10.4	841	6.3	491	4.9
19 年 3 月期第 1 四半期	5,240	3.5	1,036	5.9	897	5.7	517	4.9
(参考) 19 年 3 月期	20,245		2,509		2,298		1,291	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20 年 3 月期第 1 四半期	8.94	-
19 年 3 月期第 1 四半期	9.39	-
(参考) 19 年 3 月期	23.46	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期第 1 四半期	57,657	21,920	38.0	398.29
19 年 3 月期第 1 四半期	54,963	20,000	36.4	363.16
(参考) 19 年 3 月期	58,764	21,658	36.9	393.51

### 2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

第 1 四半期の業績は予定通り推移しており、平成 19 年 5 月 14 日に公表しました業績予想の見直しは行っておりません。

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中間期	9,876	4.3	1,027	40.2	780	49.7	436	50.0	7.94
通期	19,776	2.3	1,910	23.9	1,572	31.6	938	27.3	17.06

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期のわが国経済は、個人消費が底堅く推移するとともに民間設備投資の増加や、雇用情勢の緩やかな改善など、総じて明るい動きが見られ、景気は回復基調で推移いたしました。

このような状況のもとで、当社グループは積極的な営業活動を行うとともに経営基盤の強化並びに効率化に努めましたものの、全事業営業収益は分譲土地の販売が減少いたしましたこともあり5,020百万円(前年同期比4.2%減 220百万円)、全事業営業利益はICカード乗車券「PASMO(パスモ)」関連の投資に伴う減価償却費の増加等により928百万円(同10.4%減 108百万円)、経常利益は841百万円(同6.3%減 56百万円)、四半期純利益は491百万円(同4.9%減 25百万円)となりました。

これを事業のセグメントごとに示すと次のとおりであります。

運輸業

当第1四半期の鉄道事業では、くぬぎ山駅のエレベーター及び多機能トイレの設置工事に着手し、駅施設のバリアフリー化を引き続き推進いたしております。

旅客サービスの一層の向上策といたしましては、接客サービスの向上を図るため、外部講師による駅係員の接客向上研修を実施いたしましたほか、「京成グループBMK(ベストマナー向上)推進運動」に積極的に取り組みました。

また、車両5編成の戸閉保安装置更新工事を行うとともに八柱1号踏切道ほか4踏切道の踏切遮断機更新工事並びに八柱1号踏切道及び八柱2号踏切道の特殊信号発光機のLED(発光ダイオード)化工事に着手するなど、保安度の向上と諸施設の改善に努めました。

鎌ヶ谷市内の連続立体交差化工事につきましては、引き続き完成に向けて工事をすすめております。

営業面につきましては、沿線周辺の行楽施設や催事を紹介するポスターを駅及び車内に掲出するなど旅客誘致並びに増収に努めました。

自動車事業の一般乗合輸送においては、高齢者や車椅子を使用されるお客様に配慮し、大型ワンステップバス6両を代替するとともに、接客サービスの向上を図るため、外部講師による研修を実施いたしましたほか、社外モニターのご意見を活かして新型マイクを導入し、案内放送の充実を図るとともに、「京成グループBMK推進運動」に積極的に取り組みました。

また、お客様の利便性の向上を図るため、船橋新京成バス株式会社の金杉台線、医療センター～北谷津川間に停留所を新設いたしましたほか、輸送の効率化を図るため船橋新京成バス株式会社の鎌ヶ谷線においてダイヤ改正を行いました。

営業面につきましては、近距離のお客様の利用促進を図るため、船橋新京成バス株式会社及び習志野新京成バス株式会社では、100円(ワンコイン)運賃を引き続き実施いたしましたのはじめ、高齢者のお客様の利用促進を図るため、「プラチナパス」「プラチナ65」「プラチナ60」「ダイヤモンドパス」を引き続き発売するとともに、学生のお客様の利用促進を図るため、「BUS通楽(つうがく)」を発売いたしました。

貸切輸送においては、習志野新京成バス株式会社で新たに企業の従業員輸送を受注いたしましたほか、松戸新京成バス株式会社においても学校法人和洋学園の通学輸送を追加受注し安定収入の確保に努めました。

以上の結果、営業収益は4,074百万円(前年同期比1.5%増 60百万円)、営業利益は569百万円(同9.7%減 61百万円)となりました。

なお、船橋バス株式会社は、旅客の減少に伴う運輸収入の減少に歯止めがかからず、今後の事業計画が困難であるため、一般乗合旅客自動車運送事業を廃止し、船橋新京成バス株式会社が船橋バス株式会社の乗合路線を引き継ぐとともに、当社に船橋バス株式会社が所有する資産を集中させて

効率的な運用を図ることを目的に、平成19年10月1日をもって船橋バス株式会社を当社に吸収合併する契約を締結いたしました。

#### 不動産業

当第1四半期は、北習志野駅前ビル(仮称)の建設に向け、設計業務等の諸準備をすすめました。

津田沼14番街ビルにつきましては、後継テナントである株式会社ファーストリテイリングの今秋のオープンに向けて施設改修工事をすすめました。

このほか、賃貸施設の保全工事として、津田沼12番街ビル(イトーヨーカドー津田沼店)の空調設備更新工事を行いました。

以上の結果、営業収益は分譲土地の販売が減少いたしましたこともあり691百万円(前年同期比26.3%減 246百万円)、営業利益は335百万円(同17.5%減 71百万円)となりました。

#### その他の事業

当第1四半期の駅売店業につきましては、パスネット販売の廃止及び新聞・雑誌販売の減少傾向など、厳しい経営環境の中で営業活動を行いました。

以上の結果、営業収益は新京成車輛工業株式会社が平成18年7月に連結子会社から除外されたこともあり288百万円(前年同期比28.7%減 116百万円)となりましたものの、営業利益は10百万円(前年同期は10百万円の営業損失)となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の資産につきましては、建設仮勘定の増加等がありましたものの、現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,107百万円(前期比1.9%減)減少し、57,657百万円となりました。

負債につきましては、前受金の増加等がありましたものの、未払金や買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,369百万円(前期比3.7%減)減少し、35,736百万円となりました。

純資産につきましては、主に利益剰余金の増加により、前連結会計年度に比べ262百万円(1.2%増)増加し、21,920百万円となりました。

## 3. その他

### (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

### (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

### (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	3,106,609	2,425,507	681,102		3,406,243
2. 売掛金	486,970	626,851	139,880		531,683
3. たな卸資産	3,573,757	3,321,383	252,374		3,331,286
4. 繰延税金資産	703,254	669,597	33,657		498,226
5. その他	169,572	197,258	27,686		369,192
流動資産合計	8,040,165	7,240,598	799,566	9.9	8,136,631
固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	19,895,986	20,171,898	275,911		20,434,715
(2) 機械装置及び運搬具	5,147,870	5,578,142	430,272		5,745,865
(3) 土地	9,585,625	9,480,628	104,997		9,480,628
(4) 建設仮勘定	6,989,423	7,905,591	916,167		7,452,897
(5) その他	510,758	976,715	465,957		1,060,426
有形固定資産合計	42,129,664	44,112,976	1,983,311	4.7	44,174,533
2. 無形固定資産	361,546	491,212	129,666	35.9	540,335
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	3,256,063	5,130,821	1,874,758		5,224,010
(2) 繰延税金資産	461,212	29,416	431,795		26,796
(3) その他	714,760	651,978	62,781		661,787
投資その他の資産合計	4,432,035	5,812,217	1,380,181	31.1	5,912,595
固定資産合計	46,923,247	50,416,406	3,493,159	7.4	50,627,463
資産合計	54,963,412	57,657,004	2,693,592	4.9	58,764,095

新京成電鉄(株) (9014) 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

(単位：千円、%)

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
<b>(負債の部)</b>					
流動負債					
1. 買掛金	600,129	574,353	25,776		1,290,180
2. 短期借入金	4,444,120	4,397,570	46,550		4,431,370
3. 未払金	311,186	342,584	31,397		2,735,069
4. 未払法人税等	497,473	534,105	36,631		339,264
5. 前受金	5,999,890	6,956,780	956,890		6,016,454
6. 賞与引当金	939,647	886,270	53,376		525,897
7. 役員賞与引当金		6,450	6,450		34,750
8. その他	2,431,760	2,588,013	156,253		2,401,274
流動負債合計	15,224,209	16,286,128	1,061,919	7.0	17,774,261
固定負債					
1. 長期借入金	14,390,097	14,117,526	272,570		13,951,076
2. 繰延税金負債		166,300	166,300		194,722
3. 退職給付引当金	2,711,341	2,796,433	85,092		2,795,454
4. その他	2,637,291	2,370,315	266,975		2,390,373
固定負債合計	19,738,730	19,450,576	288,153	1.5	19,331,627
負債合計	34,962,939	35,736,704	773,765	2.2	37,105,889
<b>(純資産の部)</b>					
株主資本					
1. 資本金	5,935,940	5,935,940			5,935,940
2. 資本剰余金	4,775,220	4,775,250	30	0.0	4,775,250
3. 利益剰余金	8,360,447	9,296,574	936,126	11.2	8,997,431
4. 自己株式	24,984	32,192	7,208	28.9	30,757
株主資本合計	19,046,624	19,975,573	928,948	4.9	19,677,865
評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	953,848	1,944,726	990,878	103.9	1,980,340
評価・換算差額等合計	953,848	1,944,726	990,878	103.9	1,980,340
純資産合計	20,000,472	21,920,300	1,919,827	9.6	21,658,206
負債純資産合計	54,963,412	57,657,004	2,693,592	4.9	58,764,095

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
営業収益	5,240,902	5,020,218	220,683	4.2	20,245,783
営業費	4,204,608	4,092,113	112,495	2.7	17,736,222
1. 運輸業等営業費及び 売上原価	3,898,930	3,771,632	127,298	3.3	16,433,663
2. 販売費及び一般管理費	305,677	320,480	14,802	4.8	1,302,558
営業利益	1,036,293	928,105	108,188	10.4	2,509,560
営業外収益	27,592	42,600	15,007	54.4	239,337
1. 受取利息及び配当金	18,725	29,690	10,964	58.6	27,749
2. その他	8,866	12,910	4,043	45.6	211,588
営業外費用	166,330	129,365	36,965	22.2	449,948
1. 支払利息	115,201	107,395	7,805	6.8	436,347
2. その他	51,129	21,969	29,159	57.0	13,600
経常利益	897,556	841,340	56,215	6.3	2,298,950
特別利益	-	-	-	-	355,315
特別損失	-	-	-	-	551,093
税金等調整前四半期(当期)純利益	897,556	841,340	56,215	6.3	2,103,171
法人税、住民税及び事業税	499,470	528,076	28,606	5.7	810,236
法人税等調整額	118,951	178,515	59,564	50.1	1,297
四半期(当期)純利益	517,037	491,779	25,257	4.9	1,291,637

(3)セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期(平成19年3月期第1四半期)

(単位:千円)

	運輸業	不動産業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
営業収益						
(1)外部顧客に対する営業収益	4,003,190	923,807	313,904	5,240,902		5,240,902
(2)セグメント間の内部営業収益又は振替高	10,426	14,586	90,231	115,244	(115,244)	
計	4,013,616	938,394	404,135	5,356,146	(115,244)	5,240,902
営業費用	3,383,319	531,547	414,145	4,329,013	(124,404)	4,204,608
営業利益	630,296	406,846	10,009	1,027,133	(9,160)	1,036,293

当四半期(平成20年3月期第1四半期)

(単位:千円)

	運輸業	不動産業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
営業収益						
(1)外部顧客に対する営業収益	4,074,411	678,579	267,227	5,020,218		5,020,218
(2)セグメント間の内部営業収益又は振替高	180	12,900	20,804	33,884	(33,884)	
計	4,074,591	691,479	288,032	5,054,103	(33,884)	5,020,218
営業費用	3,505,346	355,704	277,168	4,138,219	(46,105)	4,092,113
営業利益	569,245	335,774	10,864	915,884	(12,220)	928,105

(参考)前期(平成19年3月期)

(単位:千円)

	運輸業	不動産業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
営業収益						
(1)外部顧客に対する営業収益	15,755,661	3,319,700	1,170,421	20,245,783		20,245,783
(2)セグメント間の内部営業収益又は振替高	3,850	56,925	169,465	230,242	(230,242)	
計	15,759,511	3,376,626	1,339,887	20,476,025	(230,242)	20,245,783
営業費用	14,565,658	2,113,957	1,317,610	17,997,227	(261,005)	17,736,222
営業利益	1,193,852	1,262,668	22,276	2,478,797	(30,763)	2,509,560